

**令和4年度 第5回松山市新庁舎整備検討審議会  
議事録（要旨）**

<b>開催日時</b>		令和5年2月16日（木） 午後13時30分～
<b>開催場所</b>		松山市役所本館 5階会議室
<b>出席者</b>	<b>委員</b>	山本会長、都築委員、森岡委員 上原委員、佐川委員、有堀委員、土手委員
	<b>事務局</b>	理財部 稲田公共施設マネジメント統括官 管財課 相原課長、片野主幹、宇都宮副主幹、門田主任、平岡主任 都市整備部 都市デザイン課 藤澤副主幹 都市整備部 公共建築課 西村主査、高岡主査
<b>公開・非公開</b>		全部公開（傍聴者0名）
<b>次第</b>		1 開会 2 議事 (1) 松山市新庁舎整備基本構想（案）について (2) 答申（案）について 3 連絡事項（事務局説明） 4 閉会
<b>議事内容</b>		
<b>山本会長</b>	1. <b>開会</b> 開会宣言、傍聴の状況、委員の出席状況と会議成立の報告を行った。	
<b>山本会長</b>	2. <b>議事</b> 松山市新庁舎整備基本構想（案）について、事務局に説明を求めた。	
<b>事務局</b>	資料（1）. 松山市新庁舎整備基本構想（案）に基づき、以下の説明を行った。  前回の審議会でもいただいたご意見や、質問事項に応じて修正・加筆を加えた。 17ページ、「5. 新庁舎の整備概要」、(1) 各部局の配置の5行目以降を約20年後に本館を建替える際に、新庁舎（北棟）との接続性と更なる建替えのサイクルによる配置などにも留意する記載に修正し、将来への配慮について追記した。また、(2) 断面計画の図について、免振層により生まれる地下空間を駐車場に活用できるよう、「地下」の記載を書き加えた。	
<b>都築委員</b>	<以下、質疑・意見等> 15ページの図は現本館と新庁舎の接続性がわからない。渡り廊下による接続性がわかる図に修正すべきでないか。	

<p><b>事務局</b></p>	<p>15ページは本館周辺敷地の建設可能範囲を示し、16ページでは15ページの内容を踏まえ新庁舎の配置検討を行い、17ページで各部局の配置案を示している。したがって現本館と新庁舎の接続性は17ページで図示するのが適当であると考え。17ページの図で接続性がわかるように修正することも可能。</p>
<p><b>山本会長</b></p>	<p>基本構想では図示はせずに文言のみの記述はいかがか。基本計画の段階で具体的に検討してから図示するでもよいと思う。渡り廊下は図示しないこととしたい。</p>
<p><b>山本会長</b></p>	<p>答申（案）について、事務局に説明を求めた。</p>
<p><b>事務局</b></p>	<p>資料(2). 「答申書（案）」に基づき、以下の説明を行った。</p>
<p><b>事務局</b></p>	<p>審議会として松山市が提示した基本構想（案）を検討・審議していただき、審議経過と基本構想（案）を答申する形となっている。</p> <p>冒頭が令和4年11月30日に松山市新庁舎整備基本構想及び松山市新庁舎整備基本計画の諮問を受け、松山市から提示のあった松山市新庁舎整備の方向性を定める基本構想（案）について審議を行い、その内容を反映させた（案）を答申することを記載している。</p> <p>章立ての1から5までは、基本構想（案）の章立てと対応している。</p> <p>「1. 新庁舎建設の必要性について」は、老朽化や分散化、狭あい化などの課題があり、建替えの検討を行うことは妥当であるとしている。</p> <p>「2. 新庁舎の基本方針について」は、松山市が提示した基本理念「人と環境にやさしく、安全・安心と笑顔を未来につなげる庁舎」を了承し、5つの基本方針や機能について、審議会の意見として、執務効率の向上や、社会環境の変化に柔軟に対応できることや、節水への対応、市民の利用しやすさなどを盛り込むよう提案し、反映させるとともに、庁舎が抱える課題と基本方針の繋がりが分かるように示すことを求め、連関表を記載によって了承する内容とした。今後は、基本計画を定める際に、基本理念・基本方針の実現に向けて検討を進めてほしいとしている。</p> <p>「3. 新庁舎の規模について」は、現本館を含めた面積の上限をおおよそ49,000㎡、下限を現状規模のおおよそ38,000㎡を目安とし、バリアフリーなどへの対応は十分配慮するものの、行政サービスに支障のない範囲で規模を縮小するよう求めている。</p> <p>「4. 新庁舎の整備場所の検討について」は、大規模改修か、建替えかの比較検討を行い、本館は設備改修を行いながら今後20年程度継続使用し、残りの対象施設は、老朽化やバリアフリーなどの課題に対する根本的解決が改修では図れないことから建替えが望ましいとした。また、整備を行う場所は、本館周辺敷地とほかの敷地への移転について検討を行い、交通の利便性や、用地取得費などを考慮し、本館周辺敷地が適当であるとした。</p> <p>本館周辺敷地内における配置については、イニシャルコスト、ランニ</p>

<p><b>事務局</b></p>	<p>ングコストや、利便性を考慮し、敷地北側に集約して建設することが適当であるとした。なお、隣接する二番町通りの歩行空間や、榎町通りからの景観・高さへの配慮が必要であり、市役所内の都市空間整備を所管する部署との連携や、周辺の民間施設とも情報交換を行いつつ進めていただきたいとしている。</p> <p>「5. 新庁舎の整備概要について」は、新庁舎（北棟）は集約する施設のみならず、災害対策本部などの本館にある市長部局機能の移転や、入れ替えについても検討を行うこととし、効果的な配置に努めていただくよう記載した。また、本館の建替えについても将来的な建替えサイクルなどにも留意しながら、配置を考えるよう記載している。さらに、新庁舎（北棟）の面積は、下限17,000㎡、上限28,000㎡の範囲内で適正規模を検討していただくこととし、断面計画や、スケジュールについて了承するとともに、バリアフリー対応には十分配慮しつつ、規模はなるべく縮小し、将来に過度な負担を残すことがないように、民間活力の活用など、財源の確保に努めるよう求める内容とした。</p> <p>参考資料として、委員名簿、これまでの開催日程、条例、規則、要領を添付している。</p>
<p><b>都築委員</b></p>	<p>&lt;以下、質疑・意見等&gt;</p> <p>「4. 新庁舎の整備場所の検討について」に二番町通りの歩行空間や、榎町通りからの景観・高さへの配慮が記載されているが、エリアのエネルギーマネジメントについても追記いただきたい。伊予銀行や愛媛県など周辺の建物が同時期に建替えのタイミングを向かえているため、いち委員として追記いただきたい。</p>
<p><b>山本会長</b></p>	<p>景観に触れているので、周辺環境への配慮、エリアエネルギーへの配慮を記載するのはよいのではないかと。</p>
<p><b>都築委員</b></p>	<p>このエリアでの電気等一括管理などを考えてほしい。建替え時期でなければなかなか検討もできないため、新庁舎整備が良いタイミングになると思う。</p>
<p><b>森岡委員</b></p>	<p>今までの審議会でそこまでの審議はなかったが、答申に入れるべきなのか。新庁舎のランニングコストを下げる、環境に配慮した計画とする程度にしたほうが良いのでは。エリア全体の話のみが独り歩きしてしまうのは良くない。</p>
<p><b>都築委員</b></p>	<p>私は周辺エリア含めて、しっかりと記載すべきだと思う。</p>
<p><b>山本会長</b></p>	<p>では、景観（高さ）やエリアエネルギー管理への配慮が必要であり、市役所内の都市空間整備等を所管する部署との連携や・・・と修正して答申とする。今月の22日に松山市に提出することとする。</p>

<p><b>土手委員</b></p>	<p>&lt;以下、審議会の感想等&gt;</p> <p>審議会委員になるという、貴重な機会に恵まれ、まだまだ知らないことがあると感じた審議会だった。今後に向けて、知識を深めてより良い審議が行えるように励みたい。</p>
<p><b>有堀委員</b></p>	<p>十人十色の言う言葉があるようにさまざまな意見がでた審議会になったと思う。整備内容としては新庁舎と本館の接続性を考慮した計画となったより良いものになったと個人的には思う。一つ気になる点は議会を最上階に配置する計画となっているが、利便性を考えると低い階層のほうが良いように思われる。今後、基本計画で検討いただけるとありがたい。</p>
<p><b>佐川委員</b></p>	<p>この審議会は様々な意見が出て、事務局もそれに真摯に対応していただけたと思う。松山に対しての愛着が様々な意見を生んだのだと思う。新庁舎整備が市民に対しても松山への愛着が深まり、広がるようなきっかけになればいいと思った。</p>
<p><b>上原委員</b></p>	<p>大変勉強になった審議会だった。少しでも松山市新庁舎整備に携われたことにうれしく思う。</p>
<p><b>森岡委員</b></p>	<p>南海トラフの大地震も近い未来起きるかもしれないという思いも持ちながら審議会に参加させていただいた。新庁舎への災害対策機能を移動する計画となったことうれしく思う反面、DXへの対応など何十年先の将来を見据えた計画が必要だと感じた。</p> <p>また、現状の庁舎はおおむねが執務空間で構成されていて、災害が起きた際の余裕がないと感じている。面積を最小限にするとの話だが、災害時のマスコミ対応、他自治体からの支援、物資置き場などに利用できるスペースを確保してほしいと個人的には思う。</p>
<p><b>都築委員</b></p>	<p>東西に長い建物を建設するのは、景観に対する遺恨が残るのではないかと思う。やはり建物高さを低くし、景観に配慮した計画としていただきたいと思う。</p>
<p><b>山本会長</b></p>	<p>若い委員にも参加いただき、様々なご意見を踏まえて審議を行えたと思う。今後の基本計画でも皆様のご協力をお願いしたい。</p>
<p><b>事務局</b></p>	<p>委員の皆様の様々な意見を基に審議いただき、大変ありがたく思う。この審議会を行ったことで、とても良い基本構想が作成できたと思う。</p> <p>今後は答申いただいた後、議会等へ説明、パブコメを経て、基本計画を作成していくことになる。約1年後になるが、また審議会にて様々な意見を基に基本計画を作成できればと思う。</p>

<p><b>事務局</b></p>	<p><b>3. 連絡事項</b> 答申の案内を行った。 日時：令和5年2月22日（水） 13：15～ 場所：KH三番町プレイス3階 第1会議室 方法：審議会を代表して会長から松山市に答申を提出いただく</p> <p><b>4. 閉会</b></p>
-------------------	---